

2016年3月31日

「国際的ビジネス環境等改善・シティセールス支援事業」
(MIPIM2016 出展)
実施報告書

- 期 間 2016年3月13日(日)～3月18日(金)
- 出張先 フランス・カンヌ
- 概 要

2015年に引き続き、ジャパンパビリオンの一員として2016年3/15(火)から3/18(金)までフランス・カンヌで開催された「MIPIM2016」に参加し、2016年9月に大阪で開催予定のMIPIM JAPANのPRおよび投資家との情報交換を実施した。

- ・名称) MIPIM2016
- ・主催) リード・ミテム社
- ・会場) フランス・カンヌ市
パレ・デ・フェスティバル
- ・参加国 94か国
- ・出展者数 8,974社・団体
- ・参加者数 24,604人
- ・参加者の所属先企業内訳



法人向けサービス(会計等)	5,006	地方自治体・公的機関	2,079
投資家	6,102	ホテルグループ	391
デベロッパー	4,216	小売り	302
建設会社、サプライヤー	3,442	エンドユーザー	1,094
建築家、プランナー	1,982	運営事業者	355
大学等	618		

- 日程(標準日程:一部日程の異なる派遣者あり)
 - 3/13(日) 関西国際空港から出発
 - 3/14(月) 会場入り、資料設置等準備
 - 3/15(火) 会場内外でのPR活動
 - 3/16(水) 会場内外でのPR活動
 - 3/17(木)～3/18(金) 帰国 (1名のみ3/17まで会場にてブース対応)

+

○ 実施内容

(1) ジャパンパビリオン概要

日本からの参加者22社の共同パビリオンとして、メインホール1階の約63㎡に出展した。パンフレット類の設置(後述2)、大型ディスプレイによる映像放映、Google Earthを使用したデジタルコンテンツのほか、各参加者による小プレゼンテーション(後述4)を実施。

(2) PR資料の作成・配布とプロジェクトマッピングの展示

「Grow with UMEDA」(A4見開き・英語版)を設置・配布した。また、プロジェ

クトマッピングに梅田地区のデータを搭載し、来場者への案内を行った。



(3) パビリオンでの来客対応

日本側参加者が交代制で、訪問客への情報提供と軽飲食の提供を行った。



(4) パビリオンでのプレゼンテーション

開催3日間の間に、2コマが割り当てられ、プレゼンテーションを行った。梅田地区は大阪市や他の大阪からの参加者とともひとつのグループを形成し、15分の枠を使い、梅田地区の概要とエリアマネジメントについて紹介を行った。



(5) 各種ランチ会等への参加

昼食時間帯には、近隣ホテルの宴会場を貸し切って様々なテーマによるランチミーティングが開かれる。すべて招待制で、招待者しか参加できないこととなっている。

このようなミーティングのうち、「アジアランチ」「イタリアランチ」「AXA ブレックファースト」に参加し、各国の不動産関係者や投資家とのネットワーキングを行った。



(6) 他都市ブースへの訪問

パビリオンを出展している各都市や不動産事業者を訪問し、大阪・梅田の PR と 2016 年秋の大阪開催へ向けた情報収集を行った。



○ その他報告

(1) MIPIM AWARD

MIPIM AWARD は全世界から応募された開発プロジェクトのうち、予備選者を通過した 44 件を対象に、11 人のジャッジと、MIPIM 参加者全員による投票（ウェイトは半々）により選考され 11 の賞が与えられる。

日本からの応募作品のうち次の 2 点が予選を通過したが、入選には至らなかった。



- BEST HOTEL & TOURISM RESORT 部門
森トラスト 翠嵐 ラグジュアリーコレクションホテル 京都
- BEST URBAN REGENERATION PROJECT 部門
小田急 下北沢プロジェクト

以上